

第2回 県立高等学校みらいのあり方検討委員会の論点

(1) 県立高等学校の課題と今後の協議テーマ

(論点) 第1回でいただいた意見や、県教育委員会が認識している課題から、特に本検討委員会で幅広く議論いただきたいテーマを資料4のとおり設定したが、県立高等学校のみらいのあり方を検討するうえで、これらの課題認識やテーマ設定で見逃している視点はないか。

(2) 新たな時代に対応した高等学校教育の推進

(2) - 1 実社会とつながった学びの推進

(論点) 生徒が将来のイメージを持ち、高い意欲を持って学びに向かえるよう、実社会とつながった学びをより一層推進していくにあたり、これまでの取組状況をふまえ、今後どのような取組や改革が必要か。そのほか、新たに必要となる視点は何か。

(2) - 2 個別最適な学びの推進

(論点) 生徒一人ひとりの状況に応じた指導と、個々の生徒に応じた学習活動を適切に組み合わせ、多様な生徒の個性を生かしていくための個別最適な学びを推進していくにあたり、これまでの取組状況をふまえ、今後どのような取組や改革が必要か。そのほか、新たに必要となる視点は何か。